

## 「清流の国ぎふ 海洋ごみ対策地域計画」改定について

### 1 地域計画改定の概要

#### (1) 趣旨

- ・岐阜県、愛知県、三重県の三県が共同で、「伊勢湾流域圏海洋ごみ対策推進広域計画（以下「広域計画」）」を令和5年度中に策定する。（複数自治体による計画策定は全国初）
- ・広域計画策定に合わせて、岐阜県の「清流の国ぎふ 海洋ごみ対策地域計画（以下「地域計画」）」を改定する。

#### (2) 改定の方向性

- ・広域計画の策定、伊勢湾流域圏の三県の連携協力と配慮すべき事項を記載

#### (3) 改定箇所

- ①「Ⅳ全県的な推進施策 2 多様な主体の適切な役割分担と連携確保 (2) 下流県を含む流域での連携の推進」に広域計画の策定について追加記載する。

（追加する内容）

令和6年3月に本県、愛知県、三重県が共同して「伊勢湾流域圏海洋ごみ対策推進広域計画」（以下「広域計画」という。）を策定しました。

広域計画は、伊勢湾流域全域を重点的に推進する区域と定め、伊勢湾流域圏の三県が連携協力することで、各県単独では実施することが困難な流域圏での広域的な海洋ごみの発生抑制対策を推進することとしています。

- ②「Ⅵ対策の実施に当たって配慮すべき事項」に愛知県、三重県との伊勢湾流域圏における広域連携の検討を追加記載する。

（追加する内容）

#### 4 伊勢湾流域圏における広域連携による海洋ごみ対策

##### (1) 調査・研究による実態把握

広域計画策定に伴い、本県、愛知県、三重県の三県は実態調査の実施にあたっては、調査手法やデータの集計・表示方法の統一化し、調査結果を比較できるようにします。

##### (2) 発生抑制対策の推進

広域的な普及啓発のため、流域圏のさまざまな場所で行われている清掃活動の情報（清掃活動の参加者数、回収したごみの量や内訳等）を取りまとめ、清掃活動の様子や結果を発信することとしています。また、三県の県民を対象とした交流会を開催し、県境を越えて広域的に連携する体制の構築に努めることとしています。